

科目コード 200940

学科 学年	E1	科目 分類	直流回路[回路] Direct Current Circuits	講義 必修	通年 2単位	学習教育 目標 B - 1	担当	加藤 繁 KATOH Shigeru
概要	回路理論で必要とされる法則・定理を直流で取り扱い簡単な数学で解を求める。取り扱う法則・定理はオームの法則・重ねの理・ミレマン定理・テブナン定理である。							
科目目標 (到達目標)	キルヒホッフの法則を理解し、各種の回路にてこの法則を用いた回路方程式を立て、これを解く。重ねの理・テブナンの定理等を理解し、応用ができる。							
教科書 器材等	・直流回路 大石豊二郎著 オーム社 ・プリント							
評価の基準と 方法	4回の定期試験の結果を1:1:1:2の重み付けをして最終結果とする。その結果が60%以上を合格とする							
関連科目	学習を進めるための関連科目は数学。 また、この科目は2年生以降に電気電子工学科で学ぶ殆どの科目の基礎科目である。							
授業計画								
第1回	電流・電圧・抵抗・電力・電源と単位							
第2回	同上							
第3回	オームの法則							
第4回	抵抗の直列接続							
第5回	抵抗の並列接続							
第6回	抵抗の直並列接続							
第7回	試験							
第8回	キルヒホッフの法則							
第9回	同上							
第10回	同上							
第11回	同上							
第12回	同上							
第13回	ブリッジ回路							
第14回	同上							
第15回	試験							
第16回	演習							
第17回	デルタ・スター接続							
第18回	同上							
第19回	対称回路							
第20回	同上							
第21回	重ねの理							
第22回	同上							
第23回	試験							
第24回	ミレマンの定理							
第25回	同上							
第26回	テブナンの定理							
第27回	同上							
第28回	最大最小の計算							
第29回	同上							
第30回	試験							
オフィスア ワー	昼休みは公務の場合を除いて教官室にいますので、学生は質問時間として使って欲しい。							
備 考	本授業に関する質問は、次のメールアドレスでも受け付ける skatoh@numazu-ct.ac.jp							